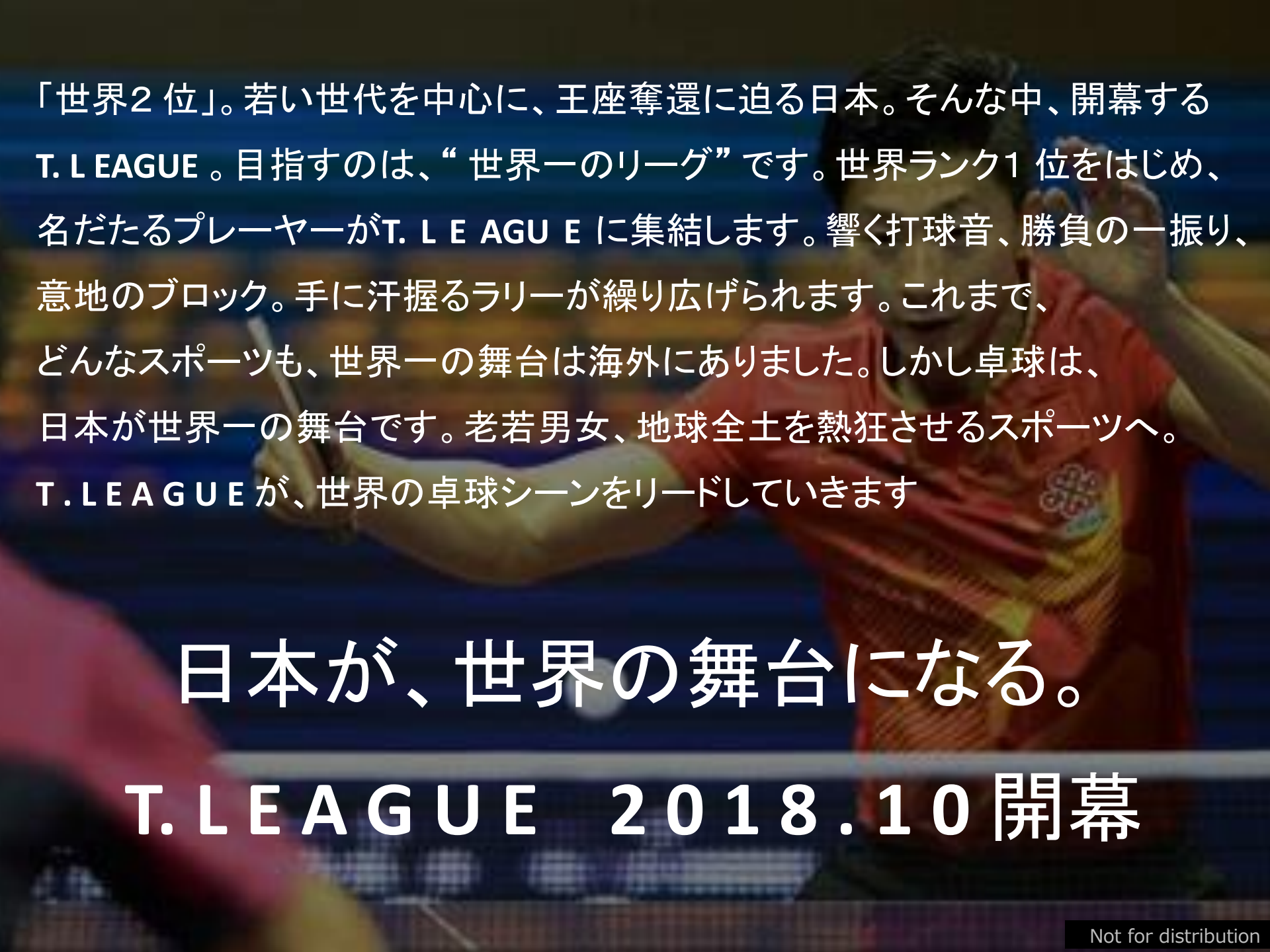


Tリーグ 概要

2018/01
一般社団法人 Tリーグ

さあ、立ち上がろう！



「世界2位」。若い世代を中心に、王座奪還に迫る日本。そんな中、開幕するT.LEAGUE。目指すのは、“世界一のリーグ”です。世界ランク1位をはじめ、名だたるプレーヤーがT.LEAGUEに集結します。響く打球音、勝負の一振り、意地のブロック。手に汗握るラリーが繰り広げられます。これまで、どんなスポーツも、世界一の舞台は海外にありました。しかし卓球は、日本が世界一の舞台です。老若男女、地球全土を熱狂させるスポーツへ。T.LEAGUEが、世界の卓球シーンをリードしていきます

日本が、世界の舞台になる。

T.LEAGUE 2018.10 開幕

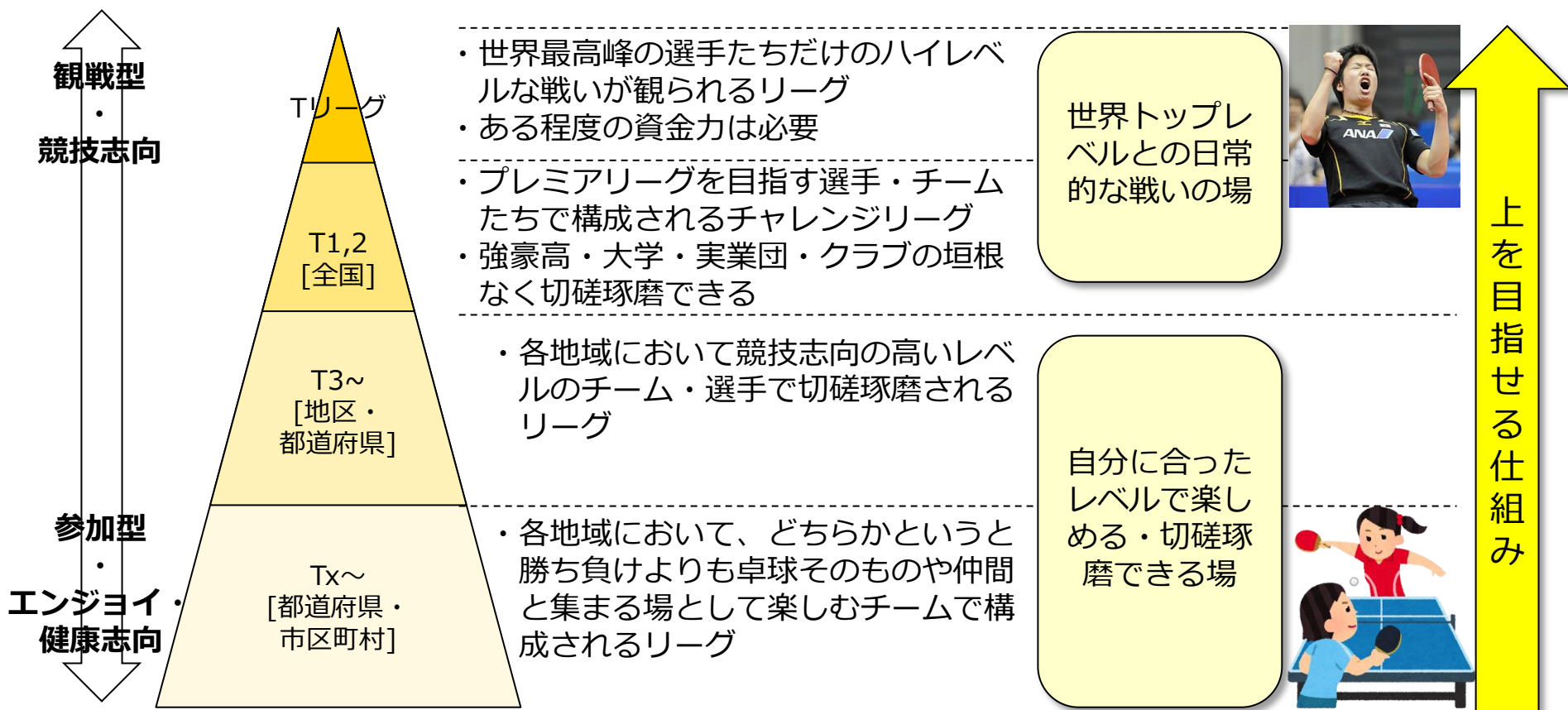
世界一ハイレベルなリーグ「Tリーグ」

リーグ概要

- ◆男・女各4チームずつのリーグ
- ◆選手数：各チーム6名以上
 - ※世界トップクラスの選手(WR10位以内相当)1名以上との契約を義務付け。
- ◆シーズン：10月~3月
 - ※有力選手が出場しやすいよう、ワールドツアー、世界選手権、日本選手権との重複がないように日程を考慮。
- ・レギュラーシーズン：7回戦総当たり、各チームはシーズン21試合(ホーム/アウェイ戦およびセントラル方式)
- ・プレーオフ(FINAL)：リーグ戦の1・2位チームがファイナルを行い、勝者が優勝

「Tリーグ構想」全体イメージ

- ・世界トップレベルの競技をできる・観戦できるレベルのものから、身近なところで気軽に参加し楽しめるレベルまで、それぞれのレベルに合った活動の場と、上を目指せるしくみがシンプルにわかりやすく整備された状況を実現します。
- ・この構想を日本卓球界全体で実現できるように、日本卓球協会はもちろん、各関係団体とともにつくりあげていきます。



「Tリーグ構想」実現のステップ

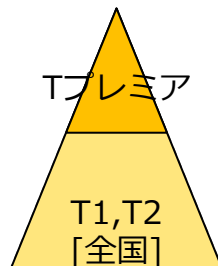
- ・ Tリーグの中でも最上位のリーグを第一ステップとして実現。
- ・ 次のステップとして最上位リーグに続く層を整備し、Tプレミア、T1、T2(仮称)と名称付け。
- ・ その後、全国の卓球ファミリーの皆さんと共に、日本卓球界全体で一体化した構造を実現していく。

1期



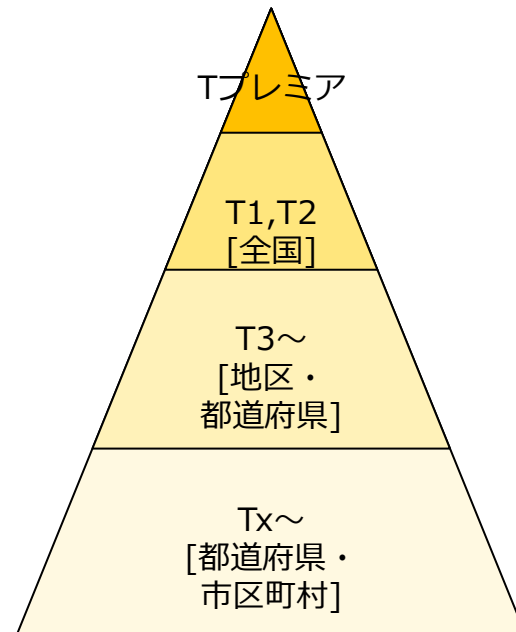
- ・ 初期は「世界最高峰のリーグ」を実現すべく、「Tリーグ」を立ち上げる。

2期



- ・ 2,3階層目を実現し、Tプレミア、T1、T2(仮称)と改名。昇降格を入れる。
- ・ 同時にTプレミアのチーム数拡大(エクспанション)も検討
- ・ この時点である程度の地域にチームが散らばるようにしたい

3期



- ・ JTТА、地域協会とともにT3以下を整備し、T2以上へとつながる階層を構成する

Tリーグの“理念”

①世界No.1の卓球リーグを実現する

- ・世界最高水準のプレーが楽しめるリーグを実現する。
- ・世界で活躍するトップアスリートを育成するシステムを実現する。
- ・どの地域の誰でもが「参加できる」「関われる」世界一開かれた地域密着型リーグシステムを実現する。

②卓球のスポーツビジネス価値を高める

- ・「卓球を感動体験する」「卓球を科学する」「卓球をグローバル化する」ことを通じて卓球のスポーツビジネス価値を高める。
- ・卓球のスポーツビジネス価値を高めることによって、卓球ファンおよび卓球関連ビジネスを拡大する。
- ・卓球のスポーツビジネス価値向上により、卓球の競技力や魅力を高める。

③卓球を通じて人生を豊かにする

- ・卓球競技者およびスタッフ(監督・コーチ・審判員等)が生涯にわたり卓球と共に人生を楽しむようにする。
- ・卓球を身近なスポーツにすることにより「やってみたい」「観に行きたい」「関わりたい」「語りたい」人を増やす。
- ・卓球の普及により、地域の活性化および国民の健康寿命延伸に貢献する。

一般社団法人 Tリーグ

所 在 地: 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
公益財団法人 日本卓球協会内

設立年月日: 2017年3月30日

理 事 長 /代表理事: 藤重 貞慶

専務理事/代表理事: 松下 浩二

理 事: 前原 正浩

理 事: 星野 一朗

監 事: 栗山 貴行